

【任意】印西市おたふくかぜ予防接種費用助成のお知らせ

このお知らせ(両面)をよくお読みになり、予診票を記入してください。

1.概要

おたふくかぜはムンプスウイルスによって起こる小児の急性感染症です。耳下腺の腫れを特徴とするので、流行性耳下腺炎とも呼ばれます。ウイルスは唾液腺で増殖するため、おたふくかぜに感染した人の「せき」や「くしゃみ」などでウイルスが飛び散り、それを吸い込むことにより感染します。ウイルスに感染してから通常16～18日の潜伏期間があり、耳の下の腫れと強い痛みを主症状として急激に発症します。合併症として、重度の難聴や無菌性髄膜炎、膵炎、睾丸炎、卵巣炎などがあります。

印西市では、おたふくかぜの発症および重症化を予防するため、満1歳以上の方を対象に、おたふくかぜ予防接種の費用助成を行います。

2.対象者

接種日時点で、印西市に住民登録のある満1歳以上～就学前の年長児の方

※費用助成は生涯2回までです。(接種回数は2回まで)

※過去におたふくかぜにかかったことのある人は接種できません。

3.助成開始日

令和6年4月1日(月)

※助成開始日より前に接種した費用は全額自己負担です。払い戻しありません。

4.費用助成(回数)金額

生ワクチン(2回):1回につき3,000円

接種費用と費用助成額の差額を、医療機関へお支払いください。

市外医療機関で、接種する場合の費用は^{※1}償還払いになります。

(^{※1} 償還払い:一旦費用の全額をお支払いいただき、申請により後で規定の額が払い戻される仕組みのことをいいます。)

5.接種方法について

接種量:0.5ml 皮下内接種

1歳のお誕生日をすぎたら早期に1回目を接種。小学校入学前に2回目の接種がおすすめです。

(日本小児科学会では2回接種を推奨しています。)

※上記接種スケジュール以外は、4週間あけて2回目を接種します。

6.副反応について

重大な副反応として、アナフィラキシーの報告が稀にあります。また、ワクチンに由来すると考えられる無菌性髄膜炎は、0.03～0.06%の頻度で発生するとの報告があります。その他、急性血小板減少性紫斑病(100万人接種当たり1人程度)、極めて稀に難聴、精巣炎、卵巣炎の報告があります。頻度は不明ですが、急性散在性脳脊髄炎(ADEM)、脳症・脳炎、急性膵炎が現れることがあるので、観察を十分に行い、異常が認められた時は、適切な処置が必要です。

発熱、耳下腺膨張等を認めることがあります。接種年齢が高いほど頻度が高いといわれています。通常、症状は軽微であり、短時間に軽快します。接種局所の発赤、腫脹を認めることがあります。これも一過性であり、数日で軽快します。

8.健康被害救済制度

予防接種によって、入院を必要とする程度の疾病や、日常生活が著しく制限されるほどの障害などの健康被害が生じた場合には、独立行政法人医薬品医療機器総合機構法による「医薬品副作用被害救済制度」に基づく救済の対象となります。

9. 予防接種を受けることができない方

- (1)明らかに発熱(通常は 37.5℃以上)している方
- (2)重い急性疾患にかかっていることが明らかな方
- (3)過去におたふくかぜワクチンの接種により、アナフィラキシー(通常接種後 30 分以内に出現する呼吸困難や全身性のひどいじんましんなどを伴う重いアレルギー反応のこと)を起こしたことがある方
- (4)明らかに免疫機能に異常のある疾患にかかっている方および免疫抑制をきたす治療を受けている方
- (5)その他、医師が予防接種を受けることが不相当と判断した方

10. 予防接種を受ける前に医師への相談が必要な方

- (1)心臓血管系、腎臓、肝臓、血液、発育障害などの基礎疾患のある方
- (2)過去に予防接種で接種後2日以内に発熱、全身性の発疹などのアレルギーを疑う症状がみられた方
- (3)過去にけいれん(ひきつけ)を起こしたことがある方
- (4)過去に免疫状態の異常を指摘されたことのある方、または近親者に先天性免疫不全症の人がいる方
- (5)本剤の成分(主にエリスロマイシン、カナマイシンの抗生物質)に対してアレルギーを起こす可能性のある方
- (6)薬の服用または食事で発疹が出たり、体に異常をきたしたことがある方
- (7)最近 1 か月以内に予防接種を受けた方

11. 接種後の注意

- (1)接種後30分程度は、アレルギー反応(息苦しさ、じんましん、せきなど)が起こることがありますので、医師とすぐに連絡が取れるようにしておきましょう。
- (2)副反応(発疹や発熱などの過敏症状)が接種直後から翌日に出現することが知られています。接種後1日は体調に注意しましょう。
- (3)接種後、4週間ほどは副反応の出現に中止しましょう。
- (4)接種当日は激しい運動を避け、接種部位を清潔に保ってください。接種当日の入浴は差し支えありません。
- (5)接種後に接種部位の異常な反応や体調の変化を感じた場合、高熱、けいれんなどの異常な症状があらわれた場合には、すぐに医師の診察を受けてください。

【おたふくかぜワクチン接種記録】

	接種年月日	ワクチンシール	医療機関名
1回目	年 月 日		
2回目	年 月 日		